

# 循環器診療の疑問、 これで納得!

何となくが自信に変わる、現場で知りたいホントのところ

はじめに .....	村川裕二	3 (2565)
Color Atlas .....		9 (2571)
執筆者一覧 .....		10 (2572)

## 第1章 心不全のこんなこと

- 1. 低ナトリウム血症と出会うとき** .....川井 真 12 (2574)  
1. まず基本 2. ここでつまずく：体液調節機構 3. 少しわかってきたころ：低ナトリウム血症の鑑別と治療 4. さらにステップアップ
- 2. 合併しやすい2つの疾患**  
～心不全と肺炎 .....門田宗之, 伊勢孝之 18 (2580)  
1. 意外に多い肺炎と心不全の合併 2. 心不全と肺炎の鑑別 3. 肺炎は心不全を, 心不全は肺炎を増悪させる 4. 重症心不全では日和見感染も鑑別を (症例提示)
- 3. 心不全に呼吸管理する意味** .....樋口義治 23 (2585)  
1. まずは基本：酸素化の改善 2. ここでつまずく：陽圧換気への移行の判断 3. ここが見えれば 4. 治療のスジ
- 4. 非侵襲的陽圧換気 (NPPV) をまずは始める** .....樋口義治 27 (2589)  
1. まずは基本的な成り立ちを 2. NPPVの特徴を知る 3. 少しわかってくれば：NPPVの適応の判断 4. ここが見えれば：NPPVのモード設定 5. 治療のスジ
- 5. 利尿薬は魔法のくすりか** .....藤井洋之 31 (2593)  
1. まず基本 2. 利尿薬の使い方 3. 使うとき気にかかること 4. 反応が悪いとき考えること
- 6. 混ぜればいいのか、ドブタミンとドパミン** .....青柳秀史 37 (2599)  
1. ドパミン 2. ドブタミン 3. ドブタミンとドパミンの併用

- 7. 急性心不全のクリニカルシナリオという発想**  
.....高橋智弘, 小松 隆 42 (2604)  
1. まず基本 2. ここが見えれば
- 8. PDE-Ⅲ阻害薬の出番はいつ?** .....池ノ内 浩 47 (2609)  
1. 強心薬の種類 2. まず基本: 強心薬の作用機序 3. ここでつまずく: PDE-Ⅲ阻害薬とは  
4. これまでの治療研究成績からわかること 5. PDE-Ⅲ阻害薬の使い方 6. 結論
- 9. hANPを使うとき, 使わないとき** .....高部智哲 55 (2617)  
1. 基本 2. hANPの特徴 3. hANPの適応 4. hANPを使わない場合 5. BNP製剤について
- 10. Forrester分類とNohria-Stevenson分類はどこが違う?**  
.....絹川真太郎 61 (2623)  
1. まず基本: 2つの分類の特徴 2. ここでつまずく 3. 少しわかってきたころ 4. ここが見えれば—治療選択
- 11. 研修医のための心原性ショックの非薬物治療(補助循環)**  
.....内藤 亮 66 (2628)  
1. 心原性ショックの鑑別・診断 2. 治療の原則
- 12. 「拡張不全」, なぜ悪い?** .....小早川 直 72 (2634)  
1. 心室は時間によって弾性が変化する袋である 2. 弛緩にはエネルギーが必要である Advanced  
Lecture: タイチンと心機能
- 13. 胸水を認めたら** .....三谷治夫, 福馬伸章 78 (2640)  
1. どうやって, 肺に水がたまるのか 2. 少しわかってきたところで 3. 胸水は, 診断情報の濃縮  
液(エキス) 4. こんなことがありました
- 14. 慢性心不全のPhilosophy** .....松村 穰 84 (2646)  
1. まずは基本: 慢性心不全って? 2. ここでつまずく?: 心不全と診断するまで 3. 少しわかって  
きたところで: ちょっと難しい話 4. ここが重要: 慢性心不全治療のPhilosophy 5. 慢性心不  
全治療の常識ではあるが 6. もう1つの大切な治療: 基礎疾患の治療 7. それでも難しい慢性心不  
全
- 15. 心不全に $\beta$ 遮断薬を使う理由** .....伊勢孝之 91 (2653)  
1.  $\beta$ 遮断薬の種類と特徴 2.  $\beta$ 遮断薬導入のタイミングとその方法 3. 心不全に対する $\beta$ 遮断薬  
の効果
- 16. レニン・アンジオテンシン系の基礎はどこまで必要か** .....長田太助 96 (2658)  
1. レニン・アンジオテンシン系の基本 2. 循環RA系と組織RA系 3. RA系の新展開 4. 薬物治  
療の背景
- 17. 心不全はなぜ突然死するのか** .....今井 靖 104 (2666)  
1. 不全心における解剖学的・構造的変化が不整脈を生じやすくする 2. 神経・体液性因子も突然死  
に関与 3. カルシウム過負荷による不整脈誘発性の増強 4. 心不全治療に用いる薬剤に関連した不  
整脈の原因 5. 心臓突然死を生じやすいリスク因子は

## 第2章 虚血のこのごろ

- 1. 急性冠症候群にバイアスピリン®とプラビックス®を投与するのはなぜか** .....杉下靖之 109 (2671)
  1. まず基本 2. 常識的に：アスピリンの投与 3. 少しひねって：プラビックス®の役割 4. 少しわかってきたころ：アスピリン投与の問題点 5. こんなことがありました：実際の経験症例より
- 2. 誰にバイパス手術を勧めるのか** .....今中和人 115 (2677)
  1. 虚血性心疾患治療の集団的勘違い 2. PCI vs. CABGのガチンコ 3. 日本のPCI/CABGのガイドライン 4. オフポンプ・イリューション 5. 非心臓疾患ではPCI？
- 3. 安定狭心症の考え方、あちらとこちら** .....山口浩司 121 (2683)
  1. 安定狭心症の治療方法は？ 2. PCIの適応は？ 3. 狭心症患者にまず必要な薬って？  
Advanced Lecture：ブランク安定化って？
- 4. 薬剤溶出性ステント（DES）と非薬剤溶出性ステント（BMS）** .....伊達基郎 126 (2688)
  1. PCIの発展 2. ステント血栓症（stent thrombosis：ST） 3. ST上昇型心筋梗塞（STEMI）症例でDESは使用できるのか？ 4. DES時代のBMSの役割とは？
- 5. 冠攣縮は本当に日本人に多いのか** .....原 政英 132 (2694)
  1. 冠攣縮のメカニズムと原因 2. 冠攣縮の頻度と疫学 3. 診断のポイント 4. 症例提示
- 6. 硝酸薬とニコランジルは他人か** .....房崎哲也, 小松 隆 141 (2703)
  1. 硝酸薬の（薬理）作用 2. 硝酸薬投与の予後に関する研究の変遷 3. ニコランジルの（薬理）作用 4. ニコランジルの各病態に対する有効性 5. 使い分け・使い方
- 7. むずかしくてイヤになる動脈硬化のサイエンス** .....添木 武, 佐田政隆 146 (2708)
  1. まずは歴史から 2. 現代はどう考えられているのか 3. 実際の臨床との関係は？

## 第3章 不整脈をみたら

- 1. みかけはそれほどでもないが実は危険な心電図** .....速水紀幸 153 (2715)
  1. まず基本 2. 実は危険な心電図
- 2. 心房細動に使える抗不整脈薬は何か** .....畔上幸司 158 (2720)
  1. まず基本 2. ここまでが常識 3. 少しわかってきたころ 4. ここがクリアできれば 5. ここが見えれば
- 3. 発作性上室性頻拍（PSVT）のとめかた～手取り足取り** .....出口喜昭 164 (2726)
  1. まず基本：PSVTとは 2. 治療の流れ 3. ここでつまずく 4. 診断と治療の選択
- 4. 一時的ペーシング** .....田中泰章 170 (2732)
  1. まず基本：一時的ペーシングの必要性の判断 2. 徐脈性不整脈の症状は？ 3. 徐脈性不整脈の診断 4. 徐脈性不整脈治療の流れ 5. 個々の治療のすすめかた

## 5. 抗凝固療法

～今どうなっている？ ……山内康熙 177 (2739)

1. 凝固カスケードと抗凝固薬の作用機序
2. 抗凝固薬の特徴
3. 心原性塞栓症リスクのスコアリング

## 6. はじめてのElectrical storm ……円城寺由久 186 (2748)

1. Electrical stormとは
2. 失神患者に遭遇したら
3. Electrical stormの要因
4. Electrical stormの対処法

## 7. 植込み型除細動器 (ICD) を勧めたいとき ……佐藤 明 192 (2754)

1. 植込み型除細動器, 両室ペースメーカー付き植込み型除細動器とは
2. 植込み型除細動器はどんな症例に役立つの？
3. 植込み型除細動器の問題点

## 8. アブレーションに向いている心房細動 ……静田 聡 197 (2759)

1. まず基本：カテーテル・アブレーションとは？
2. 心房細動に対するアブレーション
3. 3Dナビゲーションシステムの開発と進歩
4. 症例提示：心房細動アブレーションの実際
5. 心房細動アブレーションの合併症
6. 心房細動アブレーションの成否の予知因子
7. 心房細動アブレーションのガイドラインでの適応基準

# 第4章 これも知っておきたい

## 1. アナフィラキシーに出会ったときの動き方 ……原 知也 207 (2769)

1. アナフィラキシーの診断
2. 初期対応

## 2. 血圧が低いときに考えること ……佐川俊世 212 (2774)

1. まず基本
2. 実際の症例で考えてみよう

## 3. 甲状腺機能と不整脈 ……杉浦杏奈, 速水紀幸 218 (2780)

1. まず基本
2. 治療のスジ
3. 個人的な意見

## 4. ERでの心エコー ……山形研一郎, 宇野漢成 222 (2784)

1. 急性心筋梗塞
2. 急性左心不全
3. 肺塞栓
4. 大動脈解離

## 5. 神経調節性失神 (NMS) はありふれた病気か ……丹野 郁 229 (2791)

1. 神経調節性失神の頻度
2. 神経調節性失神の機序
3. 神経調節性失神の診断
4. 神経調節性失神の治療
5. 神経調節性失神の予後

## 6. 大人で見つかる先天性心疾患 ……杉下和郎 234 (2796)

1. まず基本
2. ここでまずく
3. 少しひねって
4. 少しわかってきたころ
5. ここが見えれば
6. 治療のスジ
7. 考え方が変わった

## ● 索引 …… 241 (2803)